

# 英語を楽しく

No. 112

1, June

☆ 英語も人間関係で、言い方が変わる。

“How are you?”という英語。実は、こんな言い方は、親密でない間柄か、自分より目上の人に対して使う言葉です。だから、「ご機嫌いかがですか。」という丁寧な訳がついているのですね。

日本でも親密な人、年下の人への挨拶には、「調子どう?」とか「元気?」などと言うことが多いですね。英語でそれに見合う言葉は、

“What's up?”です。

外国の人と交流することが頻繁になり、親密度も増せば、それに見合う言葉を使うことが大切だと思います。いつも初対面の人を使うような言葉を使っていると、相手側から「親しくなっても、いつまでも心を開かない人」

と思われるからです。

Let's be  
informal  
and relax  
もっと気軽に  
行こう

How are you? どうぞ  
What's up? どう?



You are one of  
the best friends  
aren't you?  
友だち中の友だちだね

(注意) What's up は  
「どうしたの?」  
と相手のことを心配する  
気持ちの時に使うことが  
あります。

☆ “What's your name?”と言って人に名前を聞かない。

“What's your name?”は日本語にすると、「お前の名前はなんだ。」と言う意味で決して褒められた言い方ではありません。ですから、初対面の人には絶対使わないことです。まあ、大人が子供に使うことはありますが、もし、相手に名前を聞きたいときは、

“May I have your name?”  
と言います。



Your dog is  
very cute!

☆ 英語文の作成は 気楽に行こう。文意を取って英語文にするのがコツ

① 「昨日、学校が休業になった。」を英語文すると どんな文になるでしょう。

休業 → 授業がない → 学校が停止状態 → 学校が閉鎖されている

→ be closed    そこで    Yesterday our school was closed. となります。

② 「ぼくはインフルエンザにかかっている。」を英語文にすると、

かかっている → (インフルエンザに) 捕まった → was caught

そこで、I have been caught by flu.

(今、インフルエンザにかかっている状態なので 現在完了形)

△ I have got (the) flu. も可

get = 受け取る    ・    ~をもらう